



「もっとこうした方がいいのでは？」
講座の内容を検討中！

今年度は、ボランティア・グループを含め、作業所、保健センター、平野区社会福祉協議会が手をつなぎ、「心の病」をかほか講座を開催し、少しでも多くの人に、心の病について、地域の中での生活についてなど、知つてもらいたいと意欲満々です。

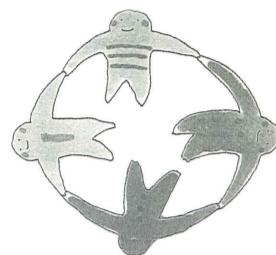
「もっとこうした方がいいのでは？」
講座の内容を検討中！

今年度は、ボランティア・グループを含め、作業所、保健センター、平野区社会福祉協議会が手をつなぎ、「心の病」をかほか講座を開催し、少しでも多くの人に、心の病について、地域の中での生活についてなど、知つてもらいたいと意欲満々です。

今年度は、ボランティア・グループを含め、作業所、保健センター、平野区社会福祉協議会が手をつなぎ、「心の病」をかほか講座を開催し、少しでも多くの人に、心の病について、地域の中での生活についてなど、知つてもらいたいと意欲満々です。

つながる思い、広がる思い

知ることは、理解の第一歩



誰でもストレスを抱え、生活する中、心の病は他人事ではありません。心の病を持つ方々がいきいきと暮らせるよう、大阪市内でもさまざまな取り組みが始まっています。

平野区内では、三年前に開催したボランティア講座をきっかけにボランティア・グループが誕生し、保健センターや作業所に関わっています。

たし算でなく、かけ算になる力

精神保健福祉
ボランティアグループユニコーン
代表 滝尾 光子



算ではなく掛け算になることを実感しています。

一人で悩んでいた頃と違い、今はたくさんの人のおかげでオリーブに通っています。母と姉が近くにおりますが、五年に一度来るかこないかです。肉親には縁がないのですが、他人には恵まれ毎日が楽しいです……。

若かった頃の夢は、遠くに行ってしまったけれど、少しでも幸せに近づいていくよう、努力し、頑張っていきたいと思っています。Nさん



オリーブ作業所に通所していくうちに、だんだんと自信とやる気を取り戻しました。なにごとも、一度にたくさんのこととは、健常者でもできないと思いません。精神障害者の皆さんも、あわてず、ゆっくりと考えて心に思い、行動していけば、豊かな社会生活、社会復帰が送れると思います。一度オリーブに遊びに来てください。

Sさん



当事者の声～

- Q. スタッフとの関係は？
A. 公私ともにお世話をなっています。病気を理解し、相互に助け合える関係。

Q. 受講者へのメッセージ



保健センターでは、心に病を持つ方のための相談や社会復帰を支援するグループワーク事業の開催、また家族教室などを実行しています。心の病は誰でもかかりうる病気で、元気になれるよう、まずは周りの理解が必要だと感じます。

最後にオリーブ一同、お会いできるのを楽しみにしています。

Q. 病気は誰でもかかるもの

- 平野保健センター
精神保健福祉相談員
大野 真智子

Q. 作業所にきて生活に変化はありましたか？
A. 家でいたころと違つてお母さんが安心したところ。大事な居場所。

Q. 作業所にきて生活に変化はありましたか？
A. 家でいたころと違つてお母さんが安心したところ。大事な居場所。

Q. 作業所にきて生活に変化はありましたか？
A. 家でいたころと違つてお母さんが安心したところ。大事な居場所。

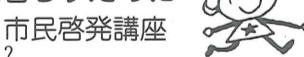
心の病についての正しい理解を深め、心の病を持つ方のことや、その方たちが社会復帰することについて知つてもらう。そして彼らを支えるスタッフ

心の病についての正しい理解を深め、心の病を持つ方のことや、その方たちが社会復帰することについて知つてもらう。そして彼らを支えるスタッフ

心の病についての正しい理解を深め、心の病を持つ方のことや、その方たちが社会復帰することについて知つてもらう。そして彼らを支えるスタッフ

心のほかほか講座

～誰もがいきいきと暮らすために～



“心の病”ってご存知ですか？現代社会では、誰もがストレスや悩みを持ちながら生きています。ストレスの多い現代社会、心の病は他人事ではありません。地域に暮らす誰もがともにいきいきと生きるということ考えてみませんか？

①	10月24日(木) 13:30~15:30	心が疲れるということ ～うつ病の診断と治療～
②	10月31日(木) 13:30~15:30	聞いてみよう、知ってみよう ～当事者の体験談、しののめハウスの実践～
③	11月7日(木) 13:30~15:30	ともにいきいき生きる ～区内作業所とボランティアグループの活動～

◇場 所：平野区役所3階 会議室

◇定 員：60名

◇参加費：無料

◇申し込み：10月11日(金)までにハガキかFAXにて
住所・氏名・年齢・電話をご記入の上、下記までお申しびみください。

〒547-0043

大阪市平野区平野東2-1-30

平野区社会福祉協議会 市民啓発講座係

FAX: 6795-2929

◇お問い合わせ先………TEL: 6795-2525



お気軽に 在宅介護支援センターを ご利用ください

どんな事が相談できるの?

介護保険に関する事はもちろんですが、それ以外の相談もお受けいたします。例えば、介護保険で自立の判定を受けた後の介護保険外のサービス利用について。福祉用具の紹介や選定、使用方法の相談。居室等の改修や住宅の増改築に関する相談。その他、介護方法やちょっとした相談など在宅福祉にかかる相談などを在宅福祉にかかわる相談は何でもお受けいたします。

ご相談の内容により、必要であれば相談員がご自宅を訪問し、お話を聆きます。また、高齢者やそのご家族に代わり、在宅福祉サービス利用の手続き代行を行っています。もし、センターで解決困難な場合は、他の機関と連携し、一緒に考えて行きます。

「介護のことじ悩んでいるけど、どこに相談したらいいの?」「介護保険の手続きはどうするの?」など、悩まれたことはあります。そんな時はお近くの在宅介護支援センターに、まずはお電話でご相談ください。介護保険の対象外になられた方へのご相談も応じています。相談は無料で、秘密は厳守します。

在宅介護支援センターって何?

在宅介護支援センターは、大阪市の委託を受け、養護老人ホームやデイサービスセンターに併設され、十一箇所のセンターの、在宅福祉に関する総合窓口です。

行政の窓口よりもより身近なところで気軽に相談できるよう、おおむね中学校下ごとに設置されています。(下記の所在地図参照)

ご相談場所のわからないう方は、まず平野区在宅サービスセンターにご相談ください。

在宅介護支援センターだより

高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口



在宅介護支援センター

加美北地域在宅 サービスステーション

加美北7-1-2
(加美北特別養護老人ホーム内)
4303-7700

加美地域在宅 サービスステーション(愛和)

加美東1-6-35
6796-3520

長吉西地域在宅 サービスステーション

長吉出戸
6-8-21
6769-0001

長吉六反地域在宅 サービスステーション

長吉六反
4-5-26
6702-4466

長吉地域在宅 サービスステーション

長吉川辺
3-20-14
(特別養護老人ホーム長吉内)
6790-0007

**平野区在宅
サービスセンター(にこにこセンター)**
平野東2-1-30
6795-2525

**喜連東地域在宅
サービスステーション(博寿荘)**
喜連東3-6-40
6700-2060

**喜連地域在宅
サービスステーション**
喜連2-2-40
(特別養護老人ホーム喜連内)
6790-6666

**喜連西地域在宅
サービスステーション**
喜連西
3-15-23
6797-2011

**瓜破西地域在宅
サービスステーション(てんそう苑)**
瓜破西
2-10-10
6703-9712

**瓜破地域在宅
サービスステーション**
瓜破南1-2-11
(永寿特別養護老人ホーム内)
6760-5070

